

新年度予算要望 市長に申し入れ

右から岩永市長、山岡光広・岡田重美・西山実各議員、小西喜代次党甲賀市委員長



日本共産党甲賀市議員団3名と、日本共産党甲賀市委員会小西喜代次委員長は17日、甲賀市の新年度予算案に、市民の切実な願いを盛り込むよう「新年度予算に関する要望書」を添えて、岩永市長に申し入れました(写真)。

要望書は、子育てや教育、福祉・介護、地域経済や暮らし、地域要求、国や県へ市から要望するよう求める事項など市政

物価高騰のいまこそ暮らし応援の予算を

全般101項目にわたるものです。山岡議員からは要望書の内容説明とともに、問題となっている市職員の長時間労働の是正を求めました。岡田議員は、引き続きコロナ対策の取り組みを、西山議員は物価高騰対策の強化を、小西党市委員長は地域要求の実現を要望しました。

岩永市長は、「要望書をしっかり読んで読んでいただきます」と答えました。

新年度予算に関する要望書(前文要旨)

コロナ禍に続いて異常な物価高が続くなか、市民の生活と暮らしは大変な状況である。岸田内閣は、国民の願いに応えるどころか5年間で43兆円もの軍事費を注ぎ込み、逆に社会保障費を削ろうとしている。岸田政権が打ち出した「減税対策」に6割を超える人たちが「反対」の声をあげている。

地方自治体の役割は、こうした国の悪政から市民の命と暮らしを守ることにある。新年度予算編成にあたり市の5つの基本方針が示された。新年度は、岩永市政2期目の最終年度でもある。これまでの市政運営の総括を踏まえて最終年、どのような予算編成で臨むのかが、注目されている。

岩永市政においては、市民の命と暮らしを守ることを基軸に、市民の暮らしの実態に寄り添い、願いに応える街づくりを推進していただくよう要望するものである。そのためには、国にも県にもしっかりと意見を述べ、市独自としてやるべきこと、やらなければならない点を見据えて積極的に取り組んでいただくよう強く要望する。

12月議会日程

- 11月29日(水) 本会議・議案上程
- 12月7日(木) 本会議・議案審議
- 12月8日(金) 本会議・一般質問
- 12月11日(月) 本会議・一般質問
- 12月12日(火) 本会議・一般質問
- 12月13日(水) 本会議・一般質問
- 12月14日～20日 各常任委員会
- 12月22日(水) 本会議・討論・採決

甲賀市総合防災訓練



19日、甲南B&G体育館周辺を主会場に、南海トラフ巨大地震を想定した防災訓練が実施されました。山岡光広議員、岡田重美議員が参加しました。

29日から12月定例議会開会

議会運営委員会が22日に開かれ、29日から開会の12月定例議会に提案される議案の概要説明がありました。提案される案件は、報告1件、人事1件、条例14件、補正予算9件、その他26件の計51件です。議案に対する質疑は、12月7日の本会議で行われます。

子どもの医療費助成 高校生も自己負担なしに

県が子どもの医療費助成の対象を高校生世代まで引き上げることに伴い、市の福祉医療費助成条例の一部改正がされます。県が示している高校生世代に対する助成は、1レセプト500円の自己負担を前提としています。改正では、市独自の助成により高校生世代も自己負担なしとするとの説明がありました。子どもの医療費助成も山岡議員が取り上げましたが、今回の市の対応は評価できるものです。一般会計補正予算では、中学校特別教室及び屋内運動場(体育館)の空調設備を整備するための経費299万3千円などが計上されました。空調整備については西山議員が9月議会でも求めていました。

また、人事院勧告に伴い国家公務員の給与が改定されるのに関連して、市職員の給与に関する条例の一部改正についても提案されます。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2023年11月26日 第473号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696



西山 実
水口町本丸 3-28
Tel 62-3044
Fax 62-3044